

モミジ支援者各位

拝啓、時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

モミジ・ヘルスケア・ソサエティは「シニアの方々を敬い、尊厳を重んじ、自立した生活を支援する」理念に基づき、支援サービスの一環として 1993 年から送迎サービスを提供しています。シニアの方々の自立した生活に「外出できること」は不可欠だと考えております。

モミジには車椅子乗車可能なバン、ミニバン、白の小型車があり、日系シニアの方々は日本語または英語で利用できます。送迎サービスは医療診察をはじめ食料品の買い出し、文化的催し物やレクリエーションプログラムの外出などに欠かせないものとなっています。

利用者の声：「英語の苦手な私は車椅子の移動で地域社会との繋がりを助けてもらい心から感謝しています。車椅子乗車可能なバンが古くなりサービスがなくなるのを心配しています」

15年前に寄付金で購入した車椅子乗車可能なバンは買い換えの時期に直面しています。これまでに2回エンジンの故障が起きて利用者と職員に大きなストレスとなりました。修理にかかる費用は非常に高額になります。車椅子乗車可能なバンの使用に制限が生じている中で利用者にとって不便な毎日が続いています。

車椅子乗車可能なバンが無いと、移動に困難なシニアの方々が地域のアクティビティに参加できず、社会的・身体的な健康に影響が及びます。また、モミジは長期ケア施設であるイーホンセンターやキャッスルビュー・ウィッチウッドタワーズの日系シニアの方々をモミジの催し物に少なくとも毎年5回は送迎しており、これらの方々の孤立化も懸念しています。

車椅子乗車可能なバンを購入できれば、今年度の送迎サービス利用回数は5,000回を上回ることでしょう。利用回数は年々増加の傾向にあります。新車の価格は\$88,000で、そのうち\$15,000は既にモミジで資金調達ができています。残りの一部は財団からの補助金が期待されています。後は、皆様からのご支援をお願いしなくてはならない状況です。

これまでモミジに寛大な寄付をされてきた皆様に、シニアの方々に代わりお礼を申し上げると共に、再びご支援を賜りたく何とぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

2016年 8月



パム・ウェイントローブ  
モミジ理事会議長